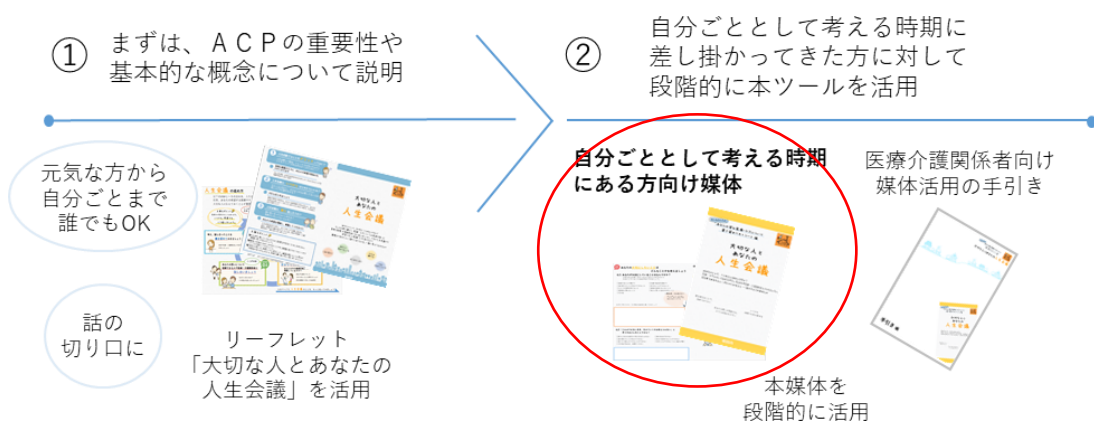


ACP の自分ごととして考える時期にある方向け媒体について

【媒体のコンセプト】

- 対象は、主に、「人生の最終段階について自分ごととして考える時期にある方」
- ACP 導入にあたって、ご本人が医療介護関係者や家族等と共に考え、話し合うプロセスを円滑にするコミュニケーションツールとして活用される媒体。
- 意思決定に至るまでのプロセスを大切にした内容とし、考え話しやすくなるような例やヒントを掲載し、ACP 導入への敷居が低くなるような内容。

【活用のイメージ】



- ・ リーフレット「大切な人とあなたの人生会議」(参考資料 2)と併用する。
まずは ACP の基本的な概念や必要性を知っていただく際には、既存のリーフレットを用いて説明を行う。その後、段階的に自分ごととして考える時期にある方向け媒体を使って、支援を行う。
- ・ 基本的には行政職員や医療介護関係者等からの説明のもと本人や家族等に配付する。
- ・ 自分ごととして考える時期にある方向けの媒体ではあるが、例えば比較的元気な方にステップ 1～2 だけ前もって取り組んでいただく等の使い方も想定される。

論点 ACP の自分ごととして考える時期にある方向け媒体のコンセプトや内容はどうあるべきか

※ 資料 2-2 「事務局案」を見ていただき、実際に活用する場面をイメージしながら、内容等について御意見ををお願いします。